



新渡戸記念 中野総合病院 だより

Nitobe Memorial Nakano General Hospital

理念

新渡戸稲造博士の精神(誠意と
思いやりの心)を基にした医療
を誠実に実践し、疾病を抱えた
人を真心で支援する

基本方針

- ① 安全で質の高い医療の推進
- ② 急性期医療の充実
- ③ 地域医療の拡充と
地域医療連携の強化
- ④ 臨床研修指定病院としての機能の充実
- ⑤ 災害時医療の拠点病院としての機能の充実
- ⑥ 職員の教養・知識・技術の向上と待遇改善
- ⑦ 経営の安定化

麻酔科部長就任にあたって

麻酔科 部長 古市 昌之

2023年10月より新渡戸記念中野総合病院麻酔科部長に就任いたしました古市 昌之と申します。入江理事長兼病院長にお声掛けいただいたことをきっかけに今年度から私と伊藤 一志麻酔科部長代理が加わり、麻酔科は常勤医師3名体制となりました。マンパワーの増加に伴い診療の広さ、深さ、ともに改善し、みなさまのご期待にも応えられますよう精一杯頑張っております。

まずは簡単に自己紹介をさせていただきます。2003年に日本医科大学を卒業し、同大学麻酔科で研修する傍ら、2009年に同大学院で博士課程を修了し学位を取得。その後、榊原記念病院を経て埼玉医科大学国際医療センター麻酔科講師として学生や研修医の指導、手術室や集中治療室での臨床業務にあたり、2016年から前職となります千葉西総合病院に移って麻酔科診療部長、集中治療室長として勤務して参りました。務めていた病院がいずれも国内屈指の心臓病院であったことから、専門分野は心臓手術麻酔と集中治療ですが、こちらの病院ではどちらも行われておりませんので、新しく当院にマッチした専門分野を現在模索中です。

麻酔科という科は他の科と比べて一般の方からはなじみがない科だと思いますので、まずは大卒の紹介をいたします。麻酔科の臨床業務は概ね3つの柱に分かれます。手術が必要な患者さんが無事に周術期を過ごせるように管理する手術麻酔。しつこい痛み、頑固な痛みで日常生活に苦痛を感じている患者さんの痛みと向き合うペインクリニック。重篤な内科

疾患や外傷、外科の大手術後など生命の危機的状態から患者さんを救う集中治療。

当院ではこれらのうち、手術麻酔に特化した診療のみを行っております。医療技術の進歩に伴い手術療法は日進月歩で安全性の高いものになっておりますが、どんな小さな手術であっても命にかかわるような重大リスクがゼロになることは決してありません。また、命にかかわらないまでも手術後の著しい不快感や、長期的な治療を要する術後合併症など、手術患者を取り巻くリスクは多岐にわたります。手術麻酔ではこれら大小のリスクに着目し、実際に合併症などが発生する前に先回りして予防することがもっとも重要な業務と考えています。

「転ばぬ先の杖」という諺がありますが、手術麻酔業務はまさにこれに尽きると思います。取り返しのつかない合併症の発生が起きてしまってから慌てて対応するのではなく、手術患者さんの傍らにいて、知識や経験をもとに合併症が起きる前に危険を察知し軌道修正する。事故が起きる前にそっと対処してしまうため派手さは全くありませんが、陰ながら患者さんのお役に立てているものと自負しておりますし、手術室に来られる患者さんが無事に、快適に、何事もなく手術室を出られることに麻酔科一同とてもやりがいを感じています。新渡戸記念中野総合病院にお立ち寄りの際には、「今日も手術室で麻酔科が人知れず患者さんの安全を守っているんだなあ」と思い起こしていただけたら幸いです。

永年勤続功労者が表彰されました

当生協では毎年1月、永年勤続功労者が表彰されます。今年も当生協を永年に亘って支えてくださった永年勤続職員の方々(勤続、35年5名、30年5名、25年5名、20年13名、15年7名、10年15名、合計50名)が表彰され、理事長より賞状と記念品が授与されました。



訃報

東京医療生活協同組合 前理事長 池澤 康郎先生が令和5(2023)年12月7日に永眠されました(享年91)。池澤先生は昭和35(1960)年に東京医科歯科大学医学部を卒業され、昭和48(1973)年1月に当生協 中野総合病院に整形外科主任医長として赴任されました。昭和63(1988)年11月～

平成17(2005)年2月までの16年3か月間は中野総合病院病院長として、平成14(2002)年1月～平成27(2015)年9月までの13年8か月間は東京医療生活協同組合理事長として当生協並びに新渡戸記念中野総合病院の発展に多大な貢献をされました。ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

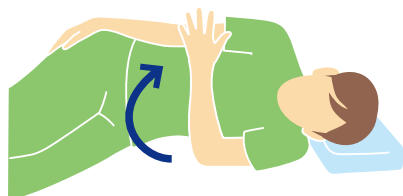
いきいき体操 18 肩の運動：安定化編

リハビリテーション科 技師長 柳澤 正也

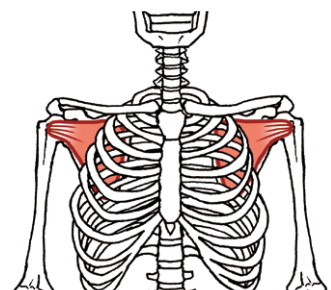
肩の運動シリーズ全4回の最終回はインナーマッスルの肩甲下筋の運動です。図のように、下側の手をお腹の方に引き寄せるように動かします。肘が動かないようにしましょう。

左右30回ずつを1セットとし、1日3セット行いましょう。インナーマッスルの運動は無理せず頑張らないことが大切です。日課として時間を決めると習慣となり継続しやすいです。

今回の肩の運動シリーズ1回目の準備体操編、2～4回目の安定化編を一連の運動として毎日行いましょう。



肩甲下筋 正面から見た図



ご注意!

「運動してもいいかな」「肩に痛みや違和感があるな」など心配のある方は、必ずかかりつけ医師に相談してから行いましょう。

病院からのお知らせ

診療予約日(時間)の変更について

- 診療予約日(時間)の変更は予約変更センターで承ります。予約日の前日までにご連絡くださいますようお願いいたします。
- 予約日の当日午後(受付時間内)まで受付いたします。(土曜日は対応がございませんのでご注意ください)
- ご連絡なく受診されなかった場合はキャンセル扱いとなり、予約の取り直しはできませんのでご了承ください。

予約変更センター 月～金(祝日除く) 13:30～16:30 03-6382-6601

外来・入院患者満足度調査結果報告について

当院は「新渡戸稲造博士の精神(誠意と思いやりの心)を基にした医療を誠実に実践し、疾病を抱えた人を真心で支援する」という理念に基づき「地域の皆様に信頼される病院」を目指して、毎年外来・入院患者さんの満足度向上のためにアンケート調査を実施しています。アンケート結果の概要は、院内掲示およびホームページで公表する予定です。

調査にご協力いただきました皆様には、心より感謝申し上げます。皆様からいただいた貴重なご意見・ご要望をもとに、より良い医療の提供に向かって努力して参りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

人気メニューのレシピをご紹介します!

栄養科 病院食通信 27



【魚団子スープ】

当院のオリジナル献立である魚団子スープは、程よい塩味で、やわらかく食べやすいため人気の献立です。練り製品には塩分が多いですが、手作りにすることで塩分を抑えることができます(例: かまぼこ20gで塩分0.5g相当、魚団子20gで塩分0.1g相当)。また、白身魚は高たんぱく低脂質なため、食事摂取量が少なく栄養が不足しがちな方におすすめです。

材料 (1人前)

- 白身すり身 20g
- 塩…………… 0.1g
- ① 片栗粉…………… 1g
- 玉葱…………… 6g
- チンゲン菜…………… 20g
- 椎茸…………… 10g
- 水…………… 75g
- ワイン…………… 1g
- ② チキンコンソメ 0.5g
- 塩こしょう 0.2g
- 薄口醤油…………… 0.5g
- 片栗粉…………… 1g
- ごま油…………… 0.5g

調理方法

- ① 玉葱はみじん切りにし、水を切っておく
- ② ①の団子の材料をフードプロセッサーに入れよく混ぜ、玉葱を加え、一口大に丸める
- ③ チンゲン菜は約2cm、椎茸は約2mmにスライスする
- ④ ②の調味料を合わせひと煮立ちしたら、②の魚団子を入れる
- ⑤ 魚団子に火が通ったら③を加え、さらに加熱し、片栗粉でとろみをつける
- ⑥ 最後に少量のごま油を入れ完成

栄養成分表示(1食あたり)
エネルギー 34kcal / たんぱく質 3.7g / 脂質 0.7g / 炭水化物 3.2g (食物繊維 0.8g) / 食塩相当量 0.5g

「がん哲学外来」のご案内

当生協「新渡戸稲造記念センター」の樋野興夫センター長が全国に展開している「がん哲学外来」が当院でも開設されています。「がん哲学外来」は「がん」にまつわる様々な悩みを樋野興夫センター長との対話を通して解消する外来です。東京医療生活協同組合の組合員(ご家族)の方ならどなたでも無料で予約できます。

お電話で予約申し込みを受け付けています

電話 03-3382-1507
9時~16時30分(日曜、祝日を除く)

開催予定日 2/1(木)、2/5(月)、2/6(火)
2/15(木)、2/28(水)
1回約50分(1日4組まで)

ご意見をお寄せください

東京医療生活協同組合は、皆様のご意見を当生協の運営に活用させていただいております。皆様のご意見は右記宛先までお送りいただきますようお願いいたします。なお、ご意見をお送りいただきます際には、ご氏名に加えて必ず組合員番号(組合員証に第〇〇〇〇〇〇号と記載されています)をご記入いただきますようお願いいたします。

宛先

東京医療生活協同組合 渉外・広報課

住所 〒164-8607
中野区中央四丁目59番16号

メール syougai@nakanosogo.or.jp

FAX 03-3381-4799

新渡戸 の 言葉

令和6年元旦震度7を記録した能登半島地震は北陸に甚大な被害をもたらしました。ライフラインの救援隊も、水・食料持参はもとより携帯電話やSNS等が繋がらない電力不足による通信障害や衛星電話のタイムラグ、排泄物の持ち帰りを体験したと聞いています。被災された現地関係者の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

今月の新渡戸の言葉は『一日一言』2月からの抜粋です。和歌にある韓信は「背水の陣」や「韓信の股ぐり」で有名な古代中国の武将です。股ぐりの故事は「恥は一時、志は一生」とも言われ、やたらに剣を抜かぬ武士の心得として古くから知られています。院内の『武士道』輪読会は2019(令和元)年春、新渡戸稲造記念センター長の樋野 興夫先生が着任後間もなく始まり、2020(令和2)年春からコロナ禍3年半の中断を経て2023(令和5)年秋に再開されました。今回は最終章「武士道の将来」(第17章)ですが、岩波文庫の矢内原 忠雄訳の文体は格調高い文語調で、声に出して読めば英文原著の格調をも兼ね備えた名訳です。

今年に入りCOVID-19患者数が再び単調増加に転じて第10波の様相を呈しています。手指衛生の励行とともに「3Cs」として世界に普及した日本発の「三密」(『1100日間の葛藤 新型コロナ・パンデミック、専門家たちの記録』尾身 茂著 日経BP)である密閉、密集、密接を思い出し、高齢者や基礎疾患のある方には重症化や後遺症を避けるための新たなワクチン接種をお勧めしています。

新渡戸記念中野総合病院副院長 山根 道雄



勝負事でも、勝つのが最上の目的でない。何事も潔くするが目的。人生に於ても同じこと。穢く勝つより、綺麗に負けよ。

負けて勝つ智慧の力の強さには

誰も感心するぞ韓信

『一日一言』二月九日 抜粋

新渡戸 稲造